

書籍のご案内

浸透探傷試験 I

編集：(社)日本非破壊検査協会
編集委員長 続木 武彦

体裁：B5版，90頁

定価：本体2,667円＋税（送料別）

製品の製造段階における素材及び溶接の品質管理に、また保守検査時における各種機器、構造物の健全性評価のための表面欠陥の探傷試験に、浸透探傷試験は極めて有効な試験方法として、広く一般に普及されている方法である。しかしながら他の非破壊試験に比べ、試験を実施する技術者の試験に対する知識、技術の良否及び熟練度が試験結果に及ぼす影響が大きく、便利な方法として、安易にこれを実施することは、実施しない場合に比べ、実施したという安心感を機器、構造物の使用者側に与えるため、かえって危険であるということが出来る。従って一見簡単そうに見える浸透探傷試験を実施する場合でも、試験の基礎知識についての十分な教育と、十分な実技訓練を受け、且つ経験を積んだ技術者により実施するようにならなければならない。

本書は、はじめて浸透探傷試験を学ぼうとする方に対して、基礎知識及び作業についてわかりやすく編集された書籍として、また、JIS Z 2305 浸透探傷試験レベル1技術者の認証を取得する目的で学習される方に適切な参考書としてお勧めするものである。

以下にその目次を示す。

- 1 浸透探傷試験を実施するために必要な基礎知識
- 2 浸透探傷試験の種類
- 3 浸透探傷試験用器具・装置および材料
- 4 浸透探傷試験による探傷の実際
- 5 記録
- 6 安全作業
- 7 浸透探傷試験で用いられる言葉の意味

以上

